



Soprano
黒島 舞季子



Soprano
新城 智美



Violin
屋比久 潤



Harpsicord
宮城 理恵子

バロックコンサートシリーズVol1

イタリアンバロックの世界

ペルゴレージ「スターバト マーテル」
G.B.Pergolesi Stabat Mater

ヴィヴァルディ「四季」
A.Vivaldi Four seasons

2018.3.23.(金) // パレット市民劇場

開演:午後7時(開場:6時半) // 一般:3,000円 学生:1,500円 ※当日500円増し

プレイガイド リウボウ(098-867-8246) コープあぶれ(098-941-8000) 島ピアノセンター(098-933-5932) 沖縄オペラアカデミー(098-911-8436)
ローソンチケットLコード:81784(0570-084-008)

お問い合わせ バロックコンサート実行委員会(090-1944-0195 rieko_0421@yahoo.co.jp) 沖縄オペラアカデミー(098-911-8436 info@oop.or.jp)

Stabat Mater

Four Seasons

Soprano

黒島 舞季子 ソプラノ



昭和音楽大学短期大学部卒業。同大学専攻科、及びディプロマコース修了、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。イタリア留学。パドヴァコンクール、マリオ・デル・モナコ声楽コンクール、ブッチーニコンクール、ジョルダノコンクールなどの国際コンクールにて上位入賞。ブッチーニフェスティバル、ローマ市立マンツォーニ歌劇場、マルサラ市立歌劇場、アメリカ市立歌劇場、ルーマニア国立ヤン歌劇場、などイタリアを中心にヨーロッパ各地にてコンサートやオペラで活躍。オペラ「フィガロの結婚」「女はみなこうしたもの」「ラ・ボエーム」「パリアッチ」「人間の声」「泥棒とオールドミス」などのオペラ出演の他、「月に憑かれたピエロ」、「第九」のソプラノソリストも務める。平成26年度文化庁「次世代を担う新進芸術家地域のオペラ歌手」に選出される。藤原歌劇団員。開邦高校芸術科非常勤講師。一般社団法人沖縄オペラアカデミー代表理事。

Soprano

新城 智美 ソプラノ



沖縄県立芸術大学声楽科卒業、同大学院演奏芸術専攻声楽専修修了。声楽を峰井浩子、澤田文彦氏に師事。故中山佛一氏より指導を受ける。第5回、第6回沖縄県立芸術大学定期演奏会プログラム「ドイツ・レイクエム」にソリストとして出演。日本楽劇協会企画、井上道義指揮による沖繩平和音楽祭モーツァルト「レクイエム」にソリストとして出演し好評を博す。おきでん・シュガーホール新人演奏会やふれあいコンサートに出演。サントリホールにて「東京瑞美の会」によるヴォーカルコンサートに出演。宗教音楽によるコンサート「エテルナムVol1、Vol2」を企画出演。沖縄県立芸術大学声楽科非常勤講師を3年間勤める。沖縄三育中学校非常勤講師を経て、現在、沖縄三育小学校非常勤講師、開邦高等学校非常勤講師。浦添市シニアコース円、女声合唱団ドナウを指導。小学生からシニアまで、幅広い年齢層の合唱指導を行っている。リトミック指導者資格保持。

Violin

屋比久 潤 ヴァイオリン



桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学卒業。在学中にオーディションによって選ばれる演奏会に多数出演。平成8年、18年にリサイタル、24年にピアニストの大数祐歌氏とデュオリサイタルを開催(那覇市、長久手市)平成22年より「屋比久潤子クラシックコンサートシリーズ」を主宰。平成26年に「スーパー・コンチェルト2014」を開催し好評を博す。これまでに「チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲、ブラームス：ヴァイオリンとチェロ(庭野隆之)のための二重協奏曲、ブラームス：ヴァイオリン協奏曲、モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラ(菅沼洋二)のためのコンチェルト」等をオーケストラと共演。平成3年に帰沖し、その後は沖縄を拠点とし室内楽やソロ、オーケストラなど幅広い演奏活動を行っている。また、県内外の音楽大学へ多数の生徒を輩出し、さらに門下生はさまざまなコンクール等へ出場し優秀な成績をおさめている。2006年度沖縄タイムス芸術選奨受賞。カンマー・ソリスト21コンサートマスター。カルテット・コア所属。アーク・ジュニア・アンサンブル代表及び指導者。現在、沖縄県立開邦高校及び沖縄県立芸術大学非常勤講師。

Harpsichord

宮城 理恵子 チェンバロ



ピアノを永山哲男氏に師事。東京音楽大学器楽科チェンバロ専攻。チェンバロを渡邊順生氏、副科オルガンを植田義子氏、古楽音楽学を大竹尚之氏に師事。大学卒業後、ベルギー王立ブリュッセル音楽院に留学。チェンバロをロベール・コーネン氏、アラン・ジェームス氏に、古楽室内楽でギ・ヴァン・ヴァース氏に師事。在学中、ワロン室内楽オーケストラでチェンバロとオルガンによる通奏低音を担当。同音楽院チェンバロ科、古楽室内楽科両方においてブルミエプリを取得後、帰沖後、小空間にこだわった演奏活動を展開中。サラ・フェリッチェでのゴルトベルク変奏曲リサイタルや、OISTでのバロックコンサートを開催。また県内演奏家とのアンサンブルでチェンバロによる通奏低音を担当。定期的に自宅でのホームコンサートを開催している。現在、西大学院で音楽概論講師。自宅音楽教室でチェンバロとピアノを指導、アトリエみるく(児童発達支援)でチェンバロを指導。



Violin 池田 聖香

沖縄県立開邦高等学校芸術科音楽科を経て東京芸術大学器楽科3年次在学中。第19回おきでん新人オーデション入選。同新人演奏会出演。第60回全琉音楽祭大賞。第22回KOBE国際音楽コンクール弦楽器部門最優秀賞及び兵衛興教育委員会賞受賞。現在、ヴァイオリンを野口千代光、小栗まほゆ、ヴィオラを川崎和憲、室内楽を藤原朝子、津田裕也の各氏に師事。



Violin 池田 実結

昭和音楽大学卒業。在学中、同大学管弦楽団にてコンサートミストレスを務める。第42回新報音楽コンクール高校の部第1位、併せて数和子賞受賞。2013、2014年、アジアユースオーケストラに奨学金を得て参加。ツアーでアジア各国を回り経験を積む。オーケストラを中心に、室内楽、ライブサポート、レコーディング等、幅広いジャンルで活動。テアトロ・ジョリオ・ジョワワ・オーケストラ団員。洗足学園大学準演奏委員。



Violin 海勢頭 愛

1976年生まれ。西原町出身。相愛大学音楽学部卒。これまでバイオリンを竹内元子、故、数和子、屋比久潤、小谷公子、マルグリット・フランス、各氏に師事。県内外でオーケストラや室内楽、ソロコンサート、海勢頭音楽コン서트などの演奏活動をする傍ら沖縄県立芸術大学非常勤講師、グイトウ音楽院講師、ウェルカルチャースクール講師を務める。沖縄弦楽指導者協会会員。



Violin 中村 祐実子

沖縄県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻弦楽コース卒業。第38回琉球新報音楽コンクール高校の部第一位受賞。2014年、美しい音楽事務所にてヴァイオリン&ピアノユニット「フルール」の1stCDミニアルバム「Fleur」をリリース。これまでに新垣好美、故マルグリット・フランス、屋比久潤、岡田光樹の各氏に師事。現在、県内を中心にソロ、室内楽、オーケストラなどの演奏活動に携わる他、ジャンルを問わないライブ活動にも力を入れている。



Violin 富里 桃子

沖縄県立開邦高等学校卒業。沖縄県立芸術大学卒業。これまでにヴァイオリンを竹内元子、屋比久潤、屋比久潤、岡田光樹の各氏に師事。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師。ふさと音楽教室主宰。Jun strings、Gerberaメンバー。ヴァイオリン講師として後進の指導に携わる傍ら、県内の演奏会をはじめ学校やイベントなどで演奏活動を行っている。



Violin 松山 裕香子

鹿児島県出身。第60回全日本学生音楽コンクール高校の部福岡大会第2位など受賞。第17回おきでんシュガーホール新人オーディション入選。大学在学中にベルリンで行われたヤングユロクラシック音楽祭に参加。大学の同級生で結成された弦楽合奏団「TGS」のメンバーとして、国内外で演奏会を行う。2015年より拠点を沖縄に移し、演奏活動を行うと共に後進の指導にあたっている。ヴァイオリンを増田スミ子、堀崎永寿、屋比久潤、澤和樹、山崎貴子の各氏に師事。東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。



Viola 崎山 弥生

ヴァイオリンを、山川はるみ、進藤義武、ミヒヤエル・ヴァイマン、故シャルル・アンドレ・リリアーレの各氏に師事。室内楽を進藤義武、天野武子、岡山秀子、瀬戸裕子、榎本泰之、ルドヴィット・カンタの各氏に師事。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学院研究科修了。卒業後、名古屋フィルハーモニー交響楽団の客演を務めるなど、ソロ、室内楽、オーケストラの演奏活動をはじめ様々なジャンルのコンサートに出演。現在、琉球大学教育学部准教授。



Viola 千野 郁子

沖縄県立芸術大学音楽学部卒業。2006年より同大学教授の率いるQuartett CoreのメンバーとしてViola奏者として活躍される。2014-2015年、みやこま青少年国際音楽祭に出演。2011年よりアレクサンダー・テクニクを松田貴子より受講。これまでに竹内元子、屋比久潤子、故榎木三郎、岡田光樹の各氏に師事。現在、Jun strings、Quartett Coreのメンバー、沖縄県立芸術大学非常勤講師。



Cello 庭野 隆之

東京芸術大学附属音楽高校を経て同大学卒業。ハノーヴァー国立音楽舞台芸術大学ソリストコース修了。ドイツ国家演奏家資格取得。現在沖縄県立芸術大学教授。カルテット・コア主宰。チェリッシュモ(沖縄・鹿見島)主宰。カンマー・ソリスト21主宰及び指導者。沖縄フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者。石塚フィルハーモニー管弦楽団芸術監督。沖縄クラシック音楽界の第1人者として人望を集めている音楽家の一である。



Contrabass 木幡 奈緒美

茨城県出身。沖縄県那覇市在住。2012年に東京芸術大学・音楽学部器楽科を卒業。2013年、2014年に小澤征爾音楽塾に参加。東京芸術大学短期卒業生による弦楽アンサンブル「TGS」に所属。これまでにコントラバスを石田常文、永島義典、市川雅典、石川浩之の各氏に師事。フリーのコントラバス奏者として県内外で活動中。

沖縄オペラアカデミー「ジュニアコーラス」ソプラノパート

新川 笑未、島袋 萌香、福原 華音、相原 真莉乃、原田 涼、田村 萌、東恩納 心愛、新城 夏希、荒木 里奈

アルトパート

瑞慶覧 恭子、山田 寧々、砂川 紗嬉、玉那覇 愛乃、田原 美歩、下地 春花、翁長 三奈